

平成 25 年度 前期 大阪府立長野北高等学校公開講座

文学輪読講座「大阪の食べ物と織田作之助」

担当 国語科 井迫洋一郎

今回、織田作之助の『夫婦善哉』を取り上げて、大阪の文化、特に食に対する文化についてのお話をしました。

大阪を舞台にした作品を描き続けた織田作之助の人生と大家と呼ばれた作家たちとの関係、無頼派作家として太宰治、坂口安吾とともに活躍した経緯、『夫婦善哉』というタイトルから読み取ることのできる作品の主題など、単に物語を読むだけではわからない奥深いところを解説しながら読むことの楽しさを皆さんでお話をさせていただきました。

『夫婦善哉』に描かれる食べ物やお店の今を追いかけてながら、大正期の「大大阪」といわれていた時代を解説しました。

